



2020年11月5日

各 位

会社名 株式会社 弘 電 社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 松 井 久 憲  
 (コード番号 1948 東証第二部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員 下 野 寛  
 (TEL 03-3542-5111)

**2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ**

2020年8月7日に公表した2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値の差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,600	百万円 0	百万円 15	百万円 10	円 銭 5.64
実績値(B)	14,460	254	302	193	109.28
増減額(B-A)	△140	254	287	183	
増減率(%)※	△1.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	16,011	661	672	423	238.87

2. 実績値との差異が生じた理由

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による厳しい市場環境が継続しており、当社も事業活動の制約等、様々な影響を受け、2021年3月期第1四半期決算短信においては第2四半期(累計)の業績予想値を、売上高は14,600百万円、損益は黒字確保として公表いたしました。

売上高については、営業活動に注力したものの、客先緊急改善対策継続による中小案件の投資時期見直し等の影響もあり、前回公表した予想値を若干下回ることとなりました。

一方、損益については、計画済の改善施策を着実に展開するとともに、売上確保が厳しい状況であることを踏まえ、あらゆる支出項目の再評価も実施した結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益とも、前回公表した予想値を上回る結果となりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、依然続くコロナ禍において先行き不透明な状況にあることから、現時点では前回公表予想値からの変更はいたしません。修正の必要が生じた場合には、あらためて公表いたします。

今後、今回予想値の確保、更なる改善に向けた施策に注力するとともに、中長期視点での成長戦略を着実に展開することで、持続的成長を果たしていきます。

※本資料に記載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際業績等は、さまざまな要因により大きく異なる場合があります。

以上